



◎規律ある学校生活を通して、確かな学力を身に付けさせ、健やかな体と思いやりのある心豊かな生徒を育成する

明日から2月、始業式から3週間。卒業・修了式まで残り・・・

今年度の「ラストシーン」を思い描こう！

新学期が始まって3週間が終わりました。さすがに冬休み気分が抜けない人はいないと思いますが、あっという間に2月が目前に迫っています。時間が経つのを早く感じませんか？

三学期の三ヶ月間は、それぞれの頭文字をとって【1月は行く 2月は逃げる 3月は去る】と言われています。時間が過ぎるのを早く感じることをたてませんが、まさにその通りだと思います。「まだ3週間・・・」と感じる人もいかもしれませんが、三学期の見通しをもっている人にとっては、「もう3週間・・・」と思っているでしょう。なぜなら、3年生は3月10日に卒業式を迎えますが、それまで残り約6週間、1,2年生は修了式まで残り約10週間。そう思うとこの3週間は「もう」でしょうか？「まだ」でしょうか？いずれにしても、各学年の残りの日々を大切にしなければいけないことは間違いありませんね。今年度のラストが迫っているのですから。

そのラストですが、皆さんは今年度の『ラストシーン』をどのように思い描いていますか？映画やドラマ、小説でも、『ラストシーン』はその物語を締めくくる大切な要素です。皆さんが今年度のストーリーの締めくくりに思い描くシーンは、その時まで健康に過ごし、望む進路や成績を手にした笑顔の自分自身ではないでしょうか？この姿になることを目標にして、今日、たった今から、もう一度頑張ろうという気持ちを高めてください。もちろん先生方も、皆さんの目標(夢)の実現に、全力でサポートします。

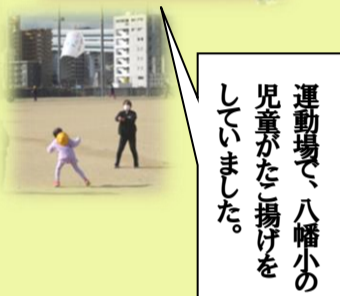
「もう」3週間が過ぎていますが、頑張りはじめると、遅いことはありません。今からでも大丈夫です。だって「まだ」6(10)週間も残っていますから。



始業式・全校集会はオンラインで行いました。全校集会でカメラに向かって挨拶する生徒会長。



図書室前に祀られた「中央中神社」。おみくじもあり、ご利益がありそうです。



運動場で、八幡小の児童がたけあげをしていました。

中央NOW！ 学校行事や生徒の様子をお届けします。

困った時の、のり越え方を知ろう！ (道徳授業より)

三学期が始まって1週間が過ぎた1月19日(水)、2年生の教室では、困った時ののり越え方を考える授業が行われました。本校スクールカウンセラーの先生が参加され、『4本の木』という童話と、『だれにでもこころが苦しいときがあるから...』というリーフレットを使って、**苦しい時、辛い時の自分に合った対処法を考えました。**

長期休業明けに、心身ともに疲れてしまう生徒が多いようです。この授業で、自分に合った苦しい時ののり越え方を知ることができたのではないのでしょうか。



2-1での授業風景

<先生のメッセージ>

「4本の木」という絵本を使って、困った時ののり越え方について学びました。コツコツと実力をつけたり、しなやかに対応したり、友人と協力しながらのり越えたり、一度心が折れてもそれを糧に新しい芽を出したり、いろいろな対処法があります。**自分なりのやり方を身につけられる**といいです。

楽しく学びましょう！中央中「手話教室」開講！

1月24日、プレハブ教室で**第1回生徒と教師の「手話教室」**を行いました。

二学期に5組が行った交流授業をきっかけに、手話の大切さ、コミュニケーションツールとしての重要性を感じていたところ、保健室の先生が簡単な手話での会話ができるということで、この教室を開講することができました。この日は、生徒の参加者3名、職員が4名で実施しましたが、先生が準備したゲーム感覚で学ぶ手話でとても盛り上がりました。

第2回は2月24日(木) 16:00~を予定しています。少しでも興味がある人は、覗いてみませんか？

＝ 参加者感想 ＝

◎はじめは人数が少なくて緊張したけど、楽しく学んでいくにつれ、**全員が指文字をできるようになっていってすごくよかったです。**私は小学校のころに本で覚えていたけれど、少し間違っていて覚えていたところがあって、先生に教えてもらって正しく覚えることができて良かったです。(1-1)

コミュニケーション力アップ！【表現】の授業実施！

1月27日(木)、2年生はキャリア教育の一環として、**【表現】の授業**を行いました。将来、社会で生活するうえで、人とつながるためのコミュニケーション力は必要で、さらに自分を表現し相手に伝えることも重要です。ましてや今のコロナ禍で学校行事が削減されたり、行動の制限がされたりと、人とのふれあう機会が減っている状況の中で、演劇体験を通じて、**自分の気持ちを表現する方法を学ぶ【表現】の授業**を行うこととしました。そして講師は、市の特別非常勤講師の、門司智美先生(演劇団体「有門正太郎プレゼンツ」劇団員)にご指導を頂きました。

授業の始めは皆、表情も表現も固かったようでしたが、体をほぐし、コミュニケーションを深めていくと、次第に空気も柔らかくなり、体現や表現が滑らかになっていく様子がよくわかりました。これを機会に、**コミュニケーション力や表現すること等について学び、身につけ、将来の夢の実現に役立てればいいですね。**

※この授業はJ-COMの取材を受けました。J-COM テレビで2/5、2/6 11:15～、20:45～の「ウィークリートピックス」で放映予定です。なお、スマホからは、地域情報アプリ「ど・ろーかる」で視聴可能とのことです。



<お知らせ>

2/1,2に予定していた1,2年生「百人一首大会」は3月に延期します。

いいね！頑張れ！中央っ子！ =輝く生徒たち！=

創意工夫の成果！「学校給食献立レシピコンクール」に入賞！

昨年12月に、1年中塚さん考案のメニューが給食献立として提供されましたが、また本校から入賞の快挙です。本校から「学校給食献立レシピコンクール」に2年生から2名入賞しました。入賞者と献立名は以下の通りです。新たに献立を考えるには、創意工夫をこらし、何度も試行錯誤を重ねたことだと思います。そのような努力が実った入賞です。良かったですね。今回の入賞に関する情報は、後日、北九州市のホームページ等で紹介されます。

- ◇学校給食協会賞 2-1 さん **「栄養満点！小松菜ひじきの炒め煮」**
- ※ さんの献立は、令和4年度に給食で提供される予定です。
- ◇入賞 2-2 さん **「具だくさんとりそぼろみそ汁」**